

機構防万

発行記念シンポジウム開催

万引対策最前線メッセージ集



竹花理事長

特定非営利活動法人

全国万引犯罪防止機

構（竹花豊理事長）

は、1月19日、主婦会館プラザエフ7階カトリアで「万引対策最前線 闘うリーダーたちのメッセージ集」の発行記念シンポジウムを開催、定員の150人を超える参加者が列席し、佐藤聖理事の司会

で進行した。

このメッセージ集は、平成25年に全国の万引犯罪防止に活動している組織について万防機構が独自に調査し、発表した「地域の万引犯罪防止活動調査報告書」に続いて今回、万引犯罪対策に情熱を注いできた人々にスポットを当てたもの。章別

に見ると、第1章では

『小売業と関連業界の対策』として(株)さえきセルバホールディングスやウエルシア薬局、ユニクロ、市川ビルなどの担当者が、小売業やビル管理業からの万引対策など掲載。

第2章の『地元警察と地域の対応』では、千葉県警察本部生活安全総務課、群馬県警察本部生活安全部などの担当者のメッセージなどを掲載して多角的な編集構成となっている。

シンポジウムに先立ち竹花理事長は「メッセージ集に執筆された方々は様々なフィールドで活躍されている方で、今まで取組んでいたことや、苦労された

事が掲載されている。これらを教訓とし、今後の万引防止対策をさらに真剣に検討していきたい」と述べた上で、「今後5年間で万引の減少傾向を定着させるとともに、小売業者にとっても万引が減ったことを実感できる取り組みを進めたい」と伝えた。

シンポジウムでは、コーディネータを菊間千乃広報委員長が務め警察、小売店、防犯ボランティアといったメッセージ集の寄稿者らの万引防止対策が発表されたほか、メッセージ集の巻頭言を執筆した倫理学、桜美林大学・北海道大学の坂井昭宏名誉教授らも参加した。